



2021年8月16日

各 位

会 社 名 株式会社スカラ
代 表 者 名 代表取締役兼社長執行役員 椰野 憲克
(東証一部・コード4845)
問 合 せ 先 内部統制・情報セキュリティ
推進本部長 山田 朋宏
(TEL 03-6418-3960)

個別決算における特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年6月期(2020年7月1日～2021年6月30日)の個別決算において、下記の通り特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

なお、2021年6月期の連結業績に与える影響はございません。

記

1. 特別損失の内容

株式会社スカラネクストは、オフショアにおける開発拠点構築の一環として設立しましたが、開発拠点としての体制整備を進めつつ、スカラグループ内で長期的に活用できるDXシステム基盤の開発を行なっている関係上、コスト先行の状況となっております。

また、株式会社スカラパートナーズは、新規事業開発や投資を積極的に進めるために設立しましたが、事業の特性上短期的な収益獲得には至らず、新規事業開発や投資に基づく収益は、今後、中長期的に得られるものと考えております。

このような状況から、両子会社の直近の財政状態および経営成績について総合的に見積りを行った結果、関係会社株式評価損20百万円および貸付金の一部に対する貸倒引当金の設定に伴う関係会社貸倒引当金繰入額206百万円を、当社の個別財務諸表における特別損失として計上いたしました。

2. 連結業績への影響

上記の特別損失は、本日公表の「2021年6月期 決算短信[IFRS](連結)」に反映しております。また、上記の関係会社株式評価損及び関係会社貸倒引当金繰入額は、連結決算においては相殺消去されるため、2021年6月期(2020年7月1日～2021年6月30日)の当社の連結業績に与える影響はございません。

以 上